

入院のご案内



“患者さんにとって最も良い医療を提供する”

札幌南一条病院

基本理念

- 安心と安全の確保
- 適切な医療サービス
- 知識・技術の向上
- 医療環境の整備
- 健全で活力のある病院



社会医療法人
北海道恵愛会

札幌南一条病院

〒060-0061 札幌市中央区南1条西13丁目317番地1

TEL (011) 271-3711 FAX (011) 281-0275

直通/4階スタッフステーション：271-6125 5階スタッフステーション：271-6065

6階スタッフステーション：271-6006 医療相談室：271-6425

URL <http://www.h-keiaikai.or.jp/minamiichijyo/>



札幌南一条病院は(財)日本医療機能評価機構認定病院です。



■ 患者の権利章典

当院は、ここに「患者の権利と責任」について明記し、その実現を目指します。

【基本権利】

- 1) 患者は、思慮と尊厳に満ちた医療を受けられる権利を有します。
- 2) 患者の治療に対する意思は、いかなる場合においても尊重される権利を有します。
- 3) 患者は、自分自身の治療に対し最大の責任を有し、積極的に医療に参加する義務を有します。

【知る権利】

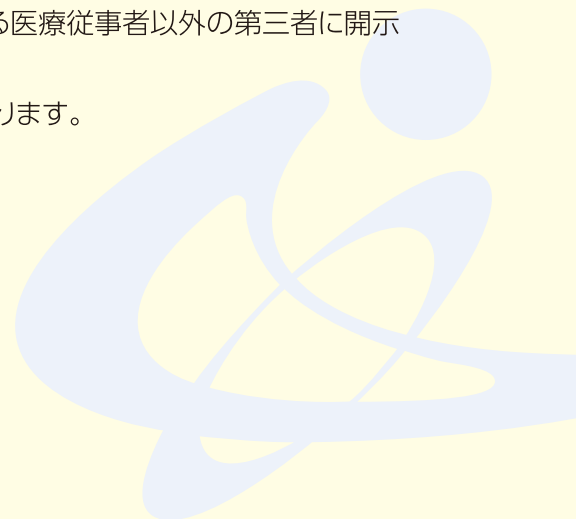
- 1) 患者は、病名、病状、治療内容及びその危険性、予後、検査内容及びその危険性、薬の効用及び副作用などに関して、必要十分な説明を理解できるまで受けることができます。
- 2) 患者は、治療、医療従事者の研修及びその教育の目的を含んだ医療行為について、事前に説明を受けることができます。
- 3) 患者は、自分自身の治療経過について記された記録や情報について、その内容開示を求めることができます。
- 4) 患者は、自分自身の治療に要する、または要した費用及びその明細について、説明を受けることができます。

【自己決定の権利】

- 1) 患者は、必要十分な情報と医療従事者の助言・協力を得たうえで、自己の意思表示を行い、検査・治療・治験・その他の医療行為について、決定することができます。
- 2) 患者は、医師を選択し転院することができます。
- 3) 患者は、治療について第三者の意見を求めることができます。

【プライバシーが保護される権利】

- 1) 患者は、治療に関連した、または関する情報を直接医療に関与する医療従事者以外の第三者に開示されない権利があります。
- 2) 患者は、病院の規則範囲外の私的なことに干渉されない権利があります。



あなたの入院日は以下の通りです。

入院予定日： 年 月 日(曜日) 時頃

※入院日時の変更およびキャンセルの場合は、お手数でも必ず事前にご連絡ください。
連絡先：011-271-3711(病院代表)

【入院時のご注意】

診療に影響があるためマニキュア・ネイルチップ(つけ爪、デコレーション)類は落としてください。

◎入院時にご準備いただくもの

1. 入院に必要な書類関係

【1階受付にご提出いただくもの】

- ①健康保険証
- ②限度額認定証(お持ちの方)
- ③各種公費助成受給者証(障害者受給者証、指定難病受給者証等、お持ちの方)
- ④入院誓約書 ※入院当日にご提出できない場合は、医事課までご相談ください
- ⑤診察カード(お持ちの方)
- ⑥紹介状(お持ちの方)
- ⑦退院証明書(お持ちの方)

【入院病棟にご提出いただくもの】

- ①食物アレルギー確認票(お持ちの方)
 - ②入院までの経過(お持ちの方)
 - ③身障手帳
 - ④ペースメーカー手帳等(お持ちの方)
- ※介護保険の認定を受けている場合は、併せて「介護保険被保険者証」もご持参ください。(退院支援が必要な場合、確認させていただきます)
※印かん(シャチハタ以外)



2. お薬・医療機器関係

- ①医師から処方された服用中の内服薬、外用薬(目薬、湿布、貼り薬)、インスリン注射、市販薬、サプリメント、健康食品など
- ②現在、ご自宅で使用されている医療機器(血糖の自己測定器、腹膜透析に必要な物品一式、CPAP、ASV等)
- ③お薬手帳

3. 入院生活に必要な日用品 ※使用状況によりご用意ください

- ①湯飲み、室内履き(転倒防止のためスリッパ不可)
- ②下着、靴下、フェイスタオル、バスタオル数枚
- ③洗面用具、シャンプー、リンス、ティッシュ、石鹸、整容用具(くし、ひげ剃り、歯みがき、ボディローション、乳液、爪切りなど)
※患者さんの爪の状態に合わせた爪切りをご用意ください。(病院で購入することも可能です)
※ご自分でひげ剃りができない場合は、電気髭剃りをご持参ください。
※義歯(入歯)がある場合は、洗浄剤、保管容器をご持参ください。

④体温計：当院では感染予防のため体温計の貸出はしておりません。

個人用のデジタル体温計をご用意ください。(水銀計は使用できません)

⑤イヤホン(ヘッドホン)：テレビ、ラジオ等をご利用の場合、他の患者さんの迷惑とならないようイヤホンの使用をお願いしております。

※1.5m~2.0mのものが便利です

⑥食事療法が必要な場合もありますので、調味料・持込みの食品については看護師にご相談ください。

⑦病室の収納場所が少ない為、私物の持込みは必要最低限でお願いします。

⑧果物ナイフ・ハサミなどの危険物の持込みについては制限させていただく場合があります。

⑨ご自宅で使用されているオムツは使用できません。患者さまの状況にあったオムツを使用いただいております。(有料)

※体温計、イヤホン等につきましては、当院売店でもご購入いただけます。



4. 貴重品や現金の取り扱いに関する注意点

①多額の現金や貴重品をお持ちいただかないようご協力ください。

②当院では、現金・貴重品を一切お預かりしておりません。

※万が一紛失・盗難がありましても、管理責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

③鍵がかかる引き出しを設置していますのでご利用ください。(鍵のお預かりはしておりません)

※鍵を紛失された場合は実費(1,800円+消費税)をお支払いいただきます。

④貴重品以外の私物の管理(食料品を含む)につきましても、同様です。

★高額な補聴器などの管理については、紛失しないよう特にご留意ください。

◎入院時にかかる費用について

①治療費の他、食事代、病衣代、診断書など書類作成代、テレビ・冷蔵庫使用料、オムツ代等がかかります。

②長期入院(おおむね1か月以上)となる場合は、同意のもと「日常生活品のサービス」をご利用いただいております。(900円/日、1200円/日 からの選択制)

★サービスの具体的な内訳につきましては、別紙をご参照ください。

③入院費は月締めとなります。翌月10日以降に医事課職員が病室まで請求書をお持ちしますので、1階「会計 窓口」でお支払いください。

④クレジットカード、デビットカードでのお支払いも可能です。



【診断書等文書作成】 主な書類作成

・生命保険診断書 1通 5,000円 + 消費税

・一般診断書 1通 3,000円 + 消費税

傷病手当金支給申請書 健康保険適応 その他の書類につきましては1階「受付」までお尋ねください。

※書類作成には時間がかかる場合があります。希望される日の1週間前までに1階「受付」までお申し出ください。

◎医療相談

入院費など入院に関する心配事、医療費助成制度、退院後の在宅支援などのご相談がございましたら、1階「受付」へお申し出ください。医療相談員が対応します。

※ご相談内容については固く秘守しますのでご安心ください。

○ご相談受付時間

平日／午前 9 時 ～ 午後 5 時

土曜／午前 9 時 ～ 午後 1 時

〈相談内容の例〉

- ①医療安全に関する相談(事故対策、感染防止対策など)
- ②病気や検査・治療内容に対する不安、療養生活に関する相談
- ③主治医以外の医師の意見を聞いてみたい(セカンドオピニオン)
- ④院内の環境・設備・職員の接遇などについての相談
- ⑤医療福祉(社会保障制度、社会福祉施設、医療費の支払い等)についての相談
※身体障害者手帳、在宅福祉サービス・介護用品 など
- ⑥個人情報の保護、カルテ開示手続きなどについての相談
- ⑦介護の不安などの相談・その他のご相談、ご意見



【個人情報保護について】

個人情報保護に関するご相談は1階「受付」へお申し出ください。

※入院している事を知られたくない、外部からの問い合わせを断って欲しい など

◎入院当日

【入院時の駐車場のご利用について】

- ①入院の際…ご家族が駐車される場合、外来患者と同様に3時間110円でご利用いただけます。
詳細は「入院のご案内」の裏ページに記載してあります。
駐車料金のサービス券は、1階医事課「会計」でお受け取り下さい。
※日祝日、平日17時～9時までは、南側玄関「守衛室」でお受け取り下さい。
- ②短期間の入院であっても、入院中の駐車はできません。

【入院手続き】

- ①1階「受付」にて健康保険証、診察券をご提出の上、入院手続きをお願いします。
- ②入院手続き終了後、病棟の担当者が病室までご案内いたします。

【お知らせファイルについて】

検査データや、お薬、リハビリに関する書類等を、床頭台の引き出しの中の「お知らせファイル」に保管しております。来院の際は、ご家族の方もご確認をお願いします。



◎入院生活

【看護・介護職員の体制】

・当院では、看護・介護職員の勤務は2交替制となっております。

日中／午前8時30分～午後4時30分

夜間／午後4時～午前9時

職員の配置人数は病棟に掲示しています。

【非常口の確認をお願いします】

①安全には万全を期しておりますが、万が一に備え、非常口の確認をお願いします。

②非常時には、職員が避難誘導いたしますので、決して自己判断で避難しないようお願いします。

【入院生活の流れ】

午前 6時	起床
午前 8時	朝食
	検査
	処置
	治療
午後12時30分	昼食
午後 2時	検温
	検査
	処置
	治療
午後 6時	夕食
	処置
	治療
午後 9時～	消灯

※検査がある場合は、
午前6時前に起床いただきます。



【お食事】

①患者さんの病状に合わせて管理栄養士が献立をたて、お食事を適時・適温で提供しております。

②管理栄養士による栄養指導も行っております。また、食事に関するご意見、ご相談がある場合はお気軽にお尋ねください。

③必ず、別紙「食物アレルギー確認票」にて食物アレルギーの有無をご提出ください。

④食事療法が必要な場合は、病院食以外のものは召し上らないようご協力ください。ご家族の差し入れ等を希望する場合は、看護師にご相談ください。

⑤食事は1食毎に食事代がかかります。外泊・外出、退院の際にお食事を召し上がらない場合は、以下の時間までにお申し出ください。

※締め切り時間を過ぎた場合は、キャンセルできない為、料金が発生します。

○朝食／前日の午後3時30分まで

○昼食／当日の午前10時まで

○夕食／当日の午後3時30分まで

※食事代の減額認定制度を利用できる場合もございますので、1階医事課「受付」までご相談ください。



【お薬】

- ①患者さんの病状に合わせて入院中のお薬の管理方法を決めています。
- ②患者さんご自身で薬を管理していただく場合と看護師がその都度お薬をお持ちする場合があります。
- ③お薬に対する正しい知識を持っていただくため、薬剤師が服薬指導を行っています。ご意見・ご質問がございましたら、お気軽にお尋ねください。

【外出・外泊】

- ①外出・外泊には主治医の許可が必要です。希望される方は事前にお申し出ください。
※病状により外出・外泊できない場合もあります。
- ②外出・外泊の帰院時間は午後8時までです。遅れる場合は必ずご連絡ください。
- ③消灯を過ぎてからの外出・外泊は、緊急時以外お断りしております。
- ④外泊・外出中の飲酒はできません。

【療養生活上、ご協力いただきたいこと】

- ①設備上の理由により、室温、湿度等を快適な状態に合わせることが難しい場合があります。
- ②患者さんの治療を安全に行うため、日中はできる限りベッド回りのカーテンを開けていただきますようご協力をお願いいたします。 ※特に窓際のベッドの患者さんにご協力をいただいております。
- ③必要に応じて採光、換気のため看護・介護職員が窓・カーテンの開閉をさせていただきます。
- ④感染予防のため、病室への生花等の持込みは禁止となっております。
- ⑤診察・看護の都合により、昼夜を問わずベッドや病室または病棟を変更していただく場合がありますので、予めご了承ください。
- ⑥食事療法をしている患者さんもうらっしゃいます。お菓子等のお裾分けはご遠慮ください。
- ⑦ご面会、気分転換等により病棟を離れる場合は、スタッフステーションにお声掛けください。

【テレビ・冷蔵庫・洗濯】

- ①患者さんお一人毎にテレビ・冷蔵庫付きの床頭台を用意しております。(ロッカー、引出し付き)
- ②テレビ・冷蔵庫の使用はプリペイドカード制となっております。(1枚 1,000円=1000度数)
○テレビ：1度数で1分視聴
○冷蔵庫：1日120度数 ※テレビ、冷蔵庫は同じカードでご利用できます。
- ③プリペイドカードの自動販売機は各病棟ロビーに設置しております。
- ④精算機は1階「受付」横に設置しております。テレビは同室者の迷惑となるため、イヤホンまたはヘッドフォンを使用していただきます。
- ⑤洗濯機・乾燥機もプリペイドカードで同じくご利用いただけます。(1回 100円 30分)
プリペイドカードをご利用できる洗濯機・乾燥機は病棟「洗濯室」に設置しております。
- ⑥テレビのリモコンを紛失された場合は、実費(1,500円+消費税)をお支払いいただきます。

【病衣の着用】

- ①治療・検査をスムーズに行うため病院指定の病衣(寝巻)の着用をお願いしております。
- ②病衣の使用料を負担していただいております。(1日50円+消費税)
- ③病衣のままでの外出・外泊はお断りしております。



【入浴】

- ・入浴日/月曜～土曜(午後1時～午後5時まで)
※見守り・介助が必要な方の入浴につきましては、月曜～金曜の平日となります。(週2回)
具体的な入浴日・時間につきましては、入院病棟でご説明します。

ご注意

- ①病状により入浴できない場合もあります。
- ②患者さんの病状、入院病棟により入浴日、入浴時間、入浴方法が異なります。

③入浴ができない場合は、清拭等に対応いたします。

【コンピュータ、携帯電話、その他通信家電】

- ①電気製品の使用につきましては、可能なかぎり電池による使用をお願いしております。
- ②コンピュータ等の使用は認めておりますが、病状によっては使用を制限させていただく場合があります。 ※ご利用の場合は、キータッチ音、画面の明るさなど同室者への配慮をお願いします。
- ③医療機器への影響があるため、医療機器周囲での通信機能がある機器の利用はできません。スマートフォン、携帯電話の持込みはできますが、ご利用はメールのみとし、病室内での会話はご遠慮ください。
※携帯電話使用可能ゾーンにつきましては、病棟内、院内に表示しております。

【公衆電話】

公衆電話は1階ロビーに設置しております。

【郵便・宅配・FAX・コピー】

- ①郵便ポストは正面玄関に設置しております。
- ②コピー・FAXは1階医事課「受付」にご依頼ください。(コピー 1枚10円/FAX 1送信50円+消費税)
- ③荷物の宅配につきましては、病棟看護師までお申出下さい。

【退院、転院時のお願い】

- ①原則として午前中の退院をお願いしております。ご都合により午後、夕方の退院を希望される方は事前に看護師にお申し出ください。
- ②退院、転院時には入院費をお支払いください。ご希望により前日までに概算をお伝えする事ができますので、病棟看護師にお申し出ください。
- ③退院日に医事課職員が病室まで請求書をお持ちします。1階「会計」でお支払いください。
- ④退院時にご家族が自家用車でお越しの場合：外来患者と同じく、3時間110円をご利用いただけます。

◎当院で取り組んでいる安全対策

安全な療養生活を過ごしていただくため、当院では様々な安全対策に取り組んでいます。ご理解の上、ご協力をお願いします。

【感染予防対策】

- ①感染予防のため標準予防策として、状況により手袋、マスク、ゴーグル、ガウンの着用をさせていただく場合があります。
- ②患者さんの病状によっては、患者さんご自身にマスクの着用をお願いする場合があります。
※標準予防策/特定の病状によって感染対策を変えるのではなく、すべての患者さんに対して、感染防止対策を行っております。
- ③病室入り口に擦式アルコール消毒を設置しておりますのでご利用ください。



【医療事故防止対策】

- ①安全な医療、看護を提供するためフルネームによる呼称確認(患者さんご自身に名乗っていただく)、声出し確認、指さし確認を行っておりますのでご理解の上、ご協力ください。
- ②誤認防止のため、看護師と一緒に患者さんご自身にも薬剤、点滴の確認をお願いします。
- ③誤認防止のため、リストバンドの着用をお願いします。
- ④治療内容、ケア等についてご意見・ご質問がございましたら、お気軽にお尋ねください。



- ⑤認知症やせん妄などにより安全に治療を受けられない、転倒や離院の危険性がある場合は、安全確保のため夜間でもご家族へ連絡しお越し頂く場合がありますのでご了承ください。
- ⑥安全確認のため監視カメラ等を使用する場合があります。(使用する場合は事前にご説明いたします。) 監視カメラは各個室、多床室の一部(7号室、11号室)、廊下、共用部分に設置しております。

【転倒・転落防止対策】

- ①入院による生活環境の変化、病状、治療の影響により「転倒」しやすい状態となる場合があります。
- ②入院時に転倒リスクの評価を行い、転倒しやすい状況であると判断された場合は、転倒防止策のご協力をお願いします。
- ③また、ベッド・車椅子からの転落リスクがあると判断された場合も同様にご協力をお願いします。
- ④患者さんの履き慣れた介護靴、すべり止めがついているルームシューズ等の使用をお願いします。



【誤嚥・窒息防止】

- ①患者さんの誤嚥や窒息を防止するため、病状によってはご家族が持参する食品等の制限をさせていただく場合があります。
- ※窒息しやすい食品として、麺類、おにぎり、いなり寿司、蒸しパン、クッキー、梅干し(種入り)、イチゴ、饅頭、もち類等があります。詳しくは、病棟看護師へご相談ください。

【褥瘡(床ずれ)・スキントラブル防止対策】

- ①入院時に患者さんの病状等を評価し、床ずれ発生のリスクがあると判断された場合は、体圧分散マットレス、エアーマットを使用し、床ずれを予防します。
- ②スキントラブル防止のため、保湿剤(乳液、ローション類)、皮膚保護剤を用意していただく場合があります。売店でも販売しております。
- 当院での安全対策にご意見・ご質問がある方はお気軽に病棟看護師までお尋ねください。

◎入院中の禁止事項

入院誓約書にある問題行為がみとめられた場合は、病状に関係なく退院していただく場合があります。

- ①職員や他の患者さん、ご家族への暴言・暴力行為・セクハラ行為
※状況によっては警察に通報させていただきます。
- ②院内での飲酒や酔った状態で外出・外泊から戻るなどの行為
- ③院内・病院敷地内での喫煙 (当院は全面禁煙です)
- ④治療や看護ケアに協力しない、必要な情報を提供しないなどの行為
- ⑤災害発生時に職員の指示に従わない、勝手に離院するなどの行為
(安全な避難誘導や安否確認ができないため)
- ⑥賭博行為、物品の販売行為、宗教の勧誘行為
- ⑦通信販売の購入(着払いも含む)による宅配物は、ご利用できません。



◎ご面会について

面会時間：午前11時～午後8時 (平日、土日、祝日ともに)

※平日 午後17時以降／土曜日 午後13時以降／日曜・祝日は、南側玄関をご利用ください。

※面会制限がある場合は、面会時間を変更させていただきます。
詳細につきましては、病棟看護師までお尋ね下さい。

【面会される際の注意点】

- ①患者さんの安静のため面会時間はお守りください。
- ②ご面会の際は必ずスタッフステーションにお立ち寄りください。
- ③患者さんの病状により面会を制限させていただく場合があります。
- ④発熱、下痢をしているなど感染症の疑いがある方は面会をご遠慮ください。
- ⑤やむを得ず面会をされる場合はマスクの着用をお願いします。
- ⑥小さなお子さんを連れてのご面会、多人数での面会は同室の患者さんのご迷惑となりますので、ロビー等をご利用ください。
- ⑦感染防止の為、生花のお見舞いはご遠慮ください。
- ⑧お見舞金のお預かりはできません。
- ⑨携帯電話の電源はOFFにするか、マナーモードにしてください。
※携帯電話の使用は許可ゾーンでお願いします。
各病棟デイルーム 南側玄関、正面玄関付近でご使用いただけます。
- ⑩食事療法をしている場合は、食べ物の差し入れをご遠慮ください。
※診察・処置・治療・検査中のご面会はお断りしております。病室の外でお待ちください。



◎売店のご利用について

- ご利用時間 平日／9:30～16:30 土曜／9:30～13:30
※日曜・祝祭日はご利用できません。

◎駐車場のご利用について

札幌南一条病院		駐車場営業時間 24時間営業	Times
月～土曜	外來受診・健康診断の方	3時間 / 110円 <small>（以降30分 / 110円）</small>	日・祝
	お見舞いの方	60分 / 440円 <small>（以降30分 / 330円）</small>	30分 / 330円 <small>（以降30分 / 330円）</small>
	人工透析・日帰りリドックの方	6時間無料 <small>（全日）</small> [以降60分 / 110円]	
	オーバーナイト透析の方	12時間無料 <small>（全日）</small> [以降60分 / 110円]	
	一般の方	15分 / 330円 <small>（以降30分 / 330円）</small>	30分 / 330円 <small>（以降30分 / 330円）</small>
インフォメーションで駐車サービス券をお受け取りください			
ロック板の無い有料時間貸駐車場 お帰りの前に必ず職員様で精算をお済ませください		タイムズの最大料金は 繰り越し適用されず	0052290 タイムズ札幌南一条病院 札幌市中央区南1条西13丁目 故障の際は、タイムズサービス(株) 0120-77-6924

◎ご意見・ご要望をお寄せください。

正面玄関付近にご意見箱を設置しております。
皆様の声をお寄せください。
病院設備へのご意見、職員の対応、身だしなみ、言葉づかいに対する意見・ご要望など、どのような事でもかまいません。



社会医療法人 北海道恵愛会

札幌南一条病院



〒060-0061

札幌市中央区南1条西13丁目317番地1

TEL(011)271-3711 FAX(011)281-0275

URL <http://www.h-keiaikai.or.jp/>

●交通機関

地下鉄／東西線西11丁目駅2番出口より 徒歩5分

じょうてつバス／西11丁目バス停より 徒歩5分

JR北海道バス／医大病院前より 徒歩3分

南3条西14丁目バス停より 徒歩3分

札幌市電／西15丁目電停より 徒歩3分